

# 一步前進

～落ち着いた雰囲気の中に活気のある学校をめざして～  
3つの『あ』…『あいさつ・あきらめない・ありがとう』…をベースに

## 前期後半がスタートしました!!

38日間の夏休みが終わり、8月27日(火)から、前期後半が始まりました。久しぶりに子どもたちの顔が揃い、静かだった学校にもまた賑やかさが戻ってきました。やはり、学校は子どもたちが主役です。子どもたちの登校により、一気に活気がみなぎってきました。

朝の全校集会では、玉名町小学校共通の目標として、これまでと同様、3つの「あ」(『あいさつ』『あきらめない』『ありがとう』)を掲げ、話をしました。そして、「笑顔を忘れず、みんなで力を合わせて、仲良く・楽しく・元気に過ごしていきましょう」と呼びかけました。

まずは、前期終了(10月11日(金))までの7週間で、7月までに積み上げてきたことの定着と、さらなる上積みを図っていききたいと思います。引き続き、各ご家庭でのご協力をよろしく願います。



## パリのオリンピックをとおして…

この夏、4年に一度のオリンピックがフランスのパリで開催され、テレビ等では、日本人選手の活躍(体操、柔道、レスリング、卓球、バドミントン、スケートボード、フェンシング、ブレイクン、陸上等)を中心に、連日、報道が繰り返されていました。

私も、時間があればテレビで観戦し、感動を共有させていただきました。

何と云っても、世界を相手に競技をしている選手たちです。その努力たるや、想像を絶するものがあると思いますし、陸上やり投げの北口榛花選手をはじめ、今の若い人たちは、積極的に海外に出て修行を積むなど、ほんとうに「すごいな」と思います。



また、体操やレスリング、スケートボードなど、逆転での勝利も多く、最後の最後まであきらめない姿勢に強く心を打たれました。



そして、メダル獲得者をはじめ上位に入賞した選手が、試合の後に必ず口にしてたのが周りの人たちへの「ありがとう」という感謝の言葉でした。やはり「ありがとう」という謙虚な気持ちがなければ、最終的に伸びていかないと、私は思っています。

玉名町小学校共通の目標とも重なります。子どもたちにはぜひとも「あきらめない」気持ち、そして「ありがとう」という感謝の気持ちをもてるように、今後成長して欲しいと思います。

## 校長室から

前回に引き続き、4年生からもらったお手紙を紹介させていただきます。



梅雨明けが待ち遠しい季節となりました。校長先生お元気ですか。

毎日、西門のところで「みまもり」や「あいさつ」をしてくださって、ありがとうございます。いつもわらってあいさつをくださっているの、毎日、されるほうもうれしいです。先生のおかげで、ちょっとだけ元気にあいさつができるようになりました。毎日の学校が、いつもより楽しみになりました。

これからもお体に気をつけてください。またあいましょう。

雨がとても多いつゆの時期になりましたね。校長先生はお元気ですか。

だいたいいつも、西門のちかくで元気よくあいさつをくださるので、ぼくも元気が出ます。しかも、みんなにあいさつをくださるので、ゆうきも出ます。ありがとうございます。

これからも体に気をつけて元気にあいさつをしてください。これからもよろしくおねがいします。

二人とも、ありがとう!!手紙を読んで、校長先生も元気が出ました。こちらこそ、これからもよろしくおねがいします。

※ 8月25日(日)に行いました「PTA 愛校作業」には、早朝から、たくさんの皆様方にご協力いただき、ありがとうございました。おかげで、見違えるほどきれいになり、前期後半を気持ちよくスタートさせることができました!!